

がんばれ！3年生

いよいよ今週は東部総体が行われます。3年生にとってとても大切な大会であることは言うまでもありません。試合に勝つ・負けるというのも大変意味のあることですが、それだけではなく、中学校生活で培ってきた続けることの重みや仲間との絆、自分自身との闘い、そういったあらゆることを大会中の一瞬一瞬にぶつけてきてほしいと思います。私はみなさんの一生懸命な姿をすべて見たいと思っていますが、残念ながらそれはできません。どうか一試合でも多く、一秒でも長く試合という舞台に立っていられますように。そして全てが終わったときには、さわやかな笑顔が見られますように。

どんなドラマが見られるのでしょうか？

ある大会での試合会場でのこと。いつも通りの力を出せば、いい試合をすることができたはずなのに、試合開始前から表情が硬く、緊張の様子がうかがえます。試合開始直後から自分たちでミスを連発し、結局その試合は負けてしまいました。相手に力負けしたのではなく、自分たちで負けを呼び込んでしまったのです。試合後、チームのキャプテンは涙を流し悔しそうな表情を浮かべてました。

大会終了後、キャプテンとその時の試合について話をしていると、「とても悔しいです。同じ中学生が試合をしているのに、なぜか相手が強く見えてしまい、自分たちに自信がもてなかったことが何より悔しいです。」と語っていました。人は誰でも大切な場面や重要な時には不安になったり、緊張したりします。しかし、そういった場面での心のよりどころは「これまでの歩み」でしかありません。どれだけ声を出したか、どれだけ練習に取り組んだか。自分がこれまで歩んできた道が、困難な状況に陥ったときには自分自身に寄り添ってくれます。キャプテンは最後に「私達はもっと強くなりたいんです。」と胸を張って語ってくれました。その表情がとても印象的でした。

こういった経験は部活動に限った話ではありません。これからみなさんは受験や進路選択という重要な時を迎えます。その時に自分に自信がもてず、本来もっている力が発揮できずに終わってしまうか。それとも「ここまで頑張ったんだから」とこれまでの自分に自信と誇りをもってその時を迎えるのか。

次の大切な時はいつですか？その時、心のよりどころである「これまでの歩み」となる道をもう既にみなさんは歩んでいます。

今週の予定

| | | |
|----------|--|--------------------|
| 5月30日(火) | | 道徳) 学年激励会 |
| 5月31日(水) | | 東部総体激励会 |
| 6月1日(木) | | 東部総体一日目、開学記念日 |
| 6月2日(金) | | 東部総体二日目 |
| 6月5日(月) | | 教育実習スタート・東部総体学年報告会 |